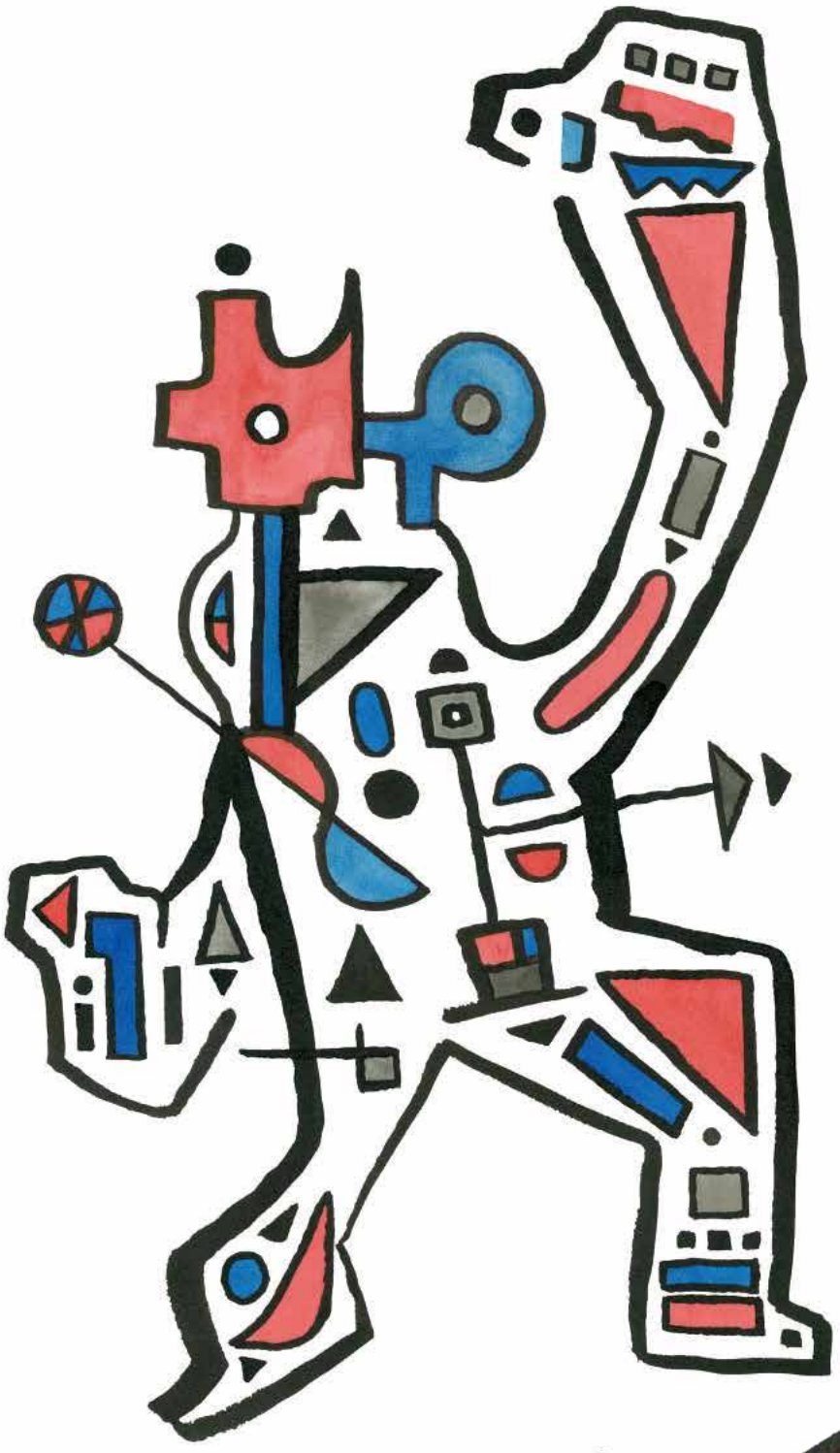
第38回

# 大阪府作業療法学会

The 38th
Osaka Occupational
Therapy Conference

## 社会にアウトプットする力




開催日時

2024 12/1（日）

会場 | 藍野大学

学会長 | 尾藤祥子

The 38th Meeting of
Osaka Association of Occupational Therapists

# 第38回 大阪府作業療法学会

## テーマ 社会にアウトプットする力

主　催 ◆ 一般社団法人 **大阪府作業療法士会**

後　援 ◆ 大阪府
茨木市
一般社団法人　大阪府医師会
一般社団法人　大阪府病院協会
一般社団法人　大阪府私立病院協会
公益社団法人　大阪府看護協会
公益社団法人　大阪介護支援専門員協会
公益社団法人　大阪介護福祉士会
一般社団法人　日本作業療法士協会
公益社団法人　大阪府理学療法士会
一般社団法人　大阪府言語聴覚士会

学会長 ● **尾藤　祥子**　藍野大学

会　期 ● **2024年12月1日**日　9:30 ～ 16:45

会　場 ● **藍野大学**

**第38回大阪府作業療法学会 事務局**
大阪府茨木市東太田4丁目5番4号 藍野大学 医療保健学部 作業療法学科
E-mail：osakaot38＠gmail.com
HP：https://38th.osaka-ot-gakkai.jp/

# INDEX


大阪府作業療法士会 会長挨拶 …… 1

学会長挨拶 …… 2

祝　辞 …… 3

学会場へのアクセス …… 5

会場案内図 …… 6

参加者の皆様へ …… 7

一般演題の発表者・座長へのご案内 …… 8

福祉用具グランプリのご案内 …… 11

大会日程表 …… 12

プログラム …… 14

抄　　録

- 教育講演１～３ …… 24
- シンポジウム …… 32
- 府民公開講座１・２ …… 36
- 公募企画 …… 38
- 府士会企画講座１～７ …… 39
- 一般演題 …… 48
- 福祉用具グランプリ …… 100

歴代学会長・学会会場 …… 102

学会運営組織 …… 103

協賛企業一覧 …… 104

編集後記 …… 105

# 大阪府作業療法士会 会長挨拶

一般社団法人 大阪府作業療法士会
会 長　**藤原 太郎**

第38回大阪府作業療法学会「社会にアウトプットする力」が尾藤祥子学会長のもと、盛大に開催されますこと心よりお祝い申し上げます。また、学会開催にあたり企画・運営に携わって下さった実行委員の皆さま、当士会会員の皆さま、また関係者の皆さまに敬意を表しますと共に、深く御礼申し上げます。

近年、地域共生社会の構築に向け、子どもから大人、高齢者まで、様々な年齢や生活ステージでの支援が私たち作業療法士に求められています。それに伴い、活動の場も医療・介護・福祉・保健・教育・労働・司法などの領域に広がりを見せ、対象者への直接的な支援だけでなく、予防への働きかけ、学校での教育支援、社会復帰への支援など、幅広い役割を担っています。

作業療法士として活動していく上で、最新の情報や知識のアップデートは日々意識されておられることと思います。しかし次のステップとして、これからはそれをいかに分かりやすく、また臨機応変に社会へ還元できるかに着目することが重要となってきます。今後ますます幅広い分野で私たちが必要とされ、活躍していくための力こそが、本学会のテーマの「社会にアウトプットする力」であると共感いたします。

実際に当士会にも、大阪府下各市区町村や各種団体から、学校での支援、各事業所の支援者にむけた関わり方の支援、介護予防における支援などの依頼が年々増えています。そこで求められることは、やはり「アウトプットする力」です。対象者だけでなく、その家族や支援者、そして社会（まち）に対し、アセスメント結果や支援の方向性をいかに分かりやすく伝えられるかが大切です。

今学会では、発表者はもちろん、参加者の皆さんも普段以上にアウトプットを意識し、アウトプットの機会を持ち、日常の業務に活かせる学びの場として頂きたいと思います。

結びに、今学会の成功とともに、参加者一人ひとりの学術技能の研鑽、府民へより身近に作業療法を届けられますことを祈念し、ご挨拶とさせて頂きます。

令和6年12月1日

# 学会長挨拶
# 「社会にアウトプットする力」

第38回大阪府作業療法学会
学会長　**尾藤 祥子**

このたび、学会長を務めさせていただくこととなり、母校でもあり、作業療法士を目指す学生たちを育ててきた藍野大学で、第38回大阪府作業療法学会を開催する運びとなり、大変光栄に思っております。

人生100年時代の超高齢社会の到来、災害への対応、AIとの共存などに伴い、作業療法の対人的価値が見直されています。人と人とのつながりこそが、人らしく生きることの根源です。大阪府作業療法学会も昨年度から完全対面で行えるようになり、この学会での出会いが新たなつながりを構築する良い機会にしたいと思っております。

また作業療法士はこの混沌とした社会の中で、既にさまざまな役割を担っており、社会問題のあらゆる部分にフィットした職種であると思っております。そして作業療法士の需要は地域社会において更に高まりがあります。

私が関わりのある特別支援教育の領域でも、生活や学習上の困難、小1プロブレム、不登校などの問題への対応に作業療法士が求められています。

このような社会のニーズに応えるためには、私も含め、作業療法士一人ひとりが自分たちの価値を感じ、社会へとアウトプットすることが必要になるのではないでしょうか。

学会での発表は、専門家としてのアウトプットの第1歩です。自身の実践を振り返り、新たな気づきを得る絶好の機会となります。

本学会が大阪の作業療法士が成長し合える機会、成長し合える出会い、社会に向けてアウトプットできる機会、社会に向けてアウトプットできる出会いとなることを心から願っております。

藍野大学で皆さまにお会いできることを楽しみにしております。

実行委員・運営委員一同、こころよりお待ちしております。

# 祝　辞

大阪府知事　吉村 洋文

第38回大阪府作業療法学会が盛大に開催されますことを、心からお慶び申し上げます。

大阪府作業療法士会の皆様におかれましては、学会や研究会の開催等を通じて、作業療法の学術や技術研鑽及び資質の向上や普及、啓発等に取り組まれ、府民の保健・医療・福祉の増進に大きく貢献していただいていることに対しまして、心から敬意を表します。近年は、少子高齢化の進展に伴い、医療・保健分野におけるニーズにも大きな変化が生じております。作業療法士のみなさまは、医療や教育、メンタルヘルス等様々な分野において、生活機能の維持・改善のみならず、予防的観点からのサポートも担われており、多様化するニーズに対して、その専門知識と技術を生かし、ご活躍される機会もより広がっているものと存じます。

このような中、日々刻々と進化を遂げる知見や技術のアップデートを図り、それらを実践につなげる「社会にアウトプットする力」をテーマに本学会が開催されることは、誠に意義深いことと存じます。本日得られた最新情報や培われた能力は、今後、様々な場面において、多くの府民の方々へ還元いただけるものと、大いに期待しております。

大阪府では、少子高齢化による医療需要の変化を踏まえ、府民が住み慣れた地域で必要な医療・介護サービスの提供を受けられるよう、地域医療の充実を図っているところです。皆様には、地域でその人らしく活き活きと暮らし続けられるよう支援する、医療・介護等の安心を支える担い手として、益々のご活躍を期待しております。

また、「2025年大阪・関西万博」の開催まで、いよいよ半年を切りました。現在、万博を契機とした未来社会の実現に向けて、ライフサイエンス分野での研究や次世代ヘルスケアの推進などの取り組みを加速化させていくとともに、安全・安心な万博の開催に向け、万全を期すべく全力で準備を進めているところです。万博の会場にもぜひお越しいただき、未来社会を体験していただければと思います。

結びに、本学会のご成功と、本日ご参加の皆様のご健勝とご活躍、大阪府作業療法士会の今後ますますのご発展を祈念し、お祝いの言葉といたします。

令和6年12月1日

# 祝　辞

## 第38回大阪府作業療法学会の開催に寄せて

一般社団法人 日本作業療法士協会
会 長　山本 伸一

2024年12月1日（日）、第38回大阪府作業療法学会が開催されます。誠におめでとうございます。会員の皆様や運営事務局等のご努力ご尽力によって、盛大に催されますことを心よりお祝い申し上げます。

このたび、尾藤祥子学会長のもと、テーマは「社会にアウトプットする力」でございます。学会長の思いは、「私たちは常に最新の情報に知識をアップデートし、社会に求められていることと齟齬がないようにする必要があり、またそれを社会へアウトプットできる力を持たなければなりません。この思いを形にすべく～略～スタッフ一同、知力を結集して企画に取り組んでおります。」とのこと。学会長の強い意志が伝わります。作業療法の未来は、私たちが創るという気持ちを感じます。とても頼もしく、そして共感いたします。第38回大阪府作業療法学会、きっと会場全体が皆様方の熱い議論になることでしょう。

さて、ウクライナ問題やアフター（With）コロナに影響される生活様式は、物価高騰の影響やICTの導入等により様々な場面で転変しています。私たちの暮らしそのものだけでなく、高齢者や障害を持った方々の生活においても同様です。作業療法場面でも、環境づくりや効率的な介入の工夫等、これまでとは異なった関わりが必要でしょう。一方、作業療法の「核」として、対象者の生活に寄り添うことは何ら変わりません。

作業療法士だからわかること。
作業療法士だから出来ること。

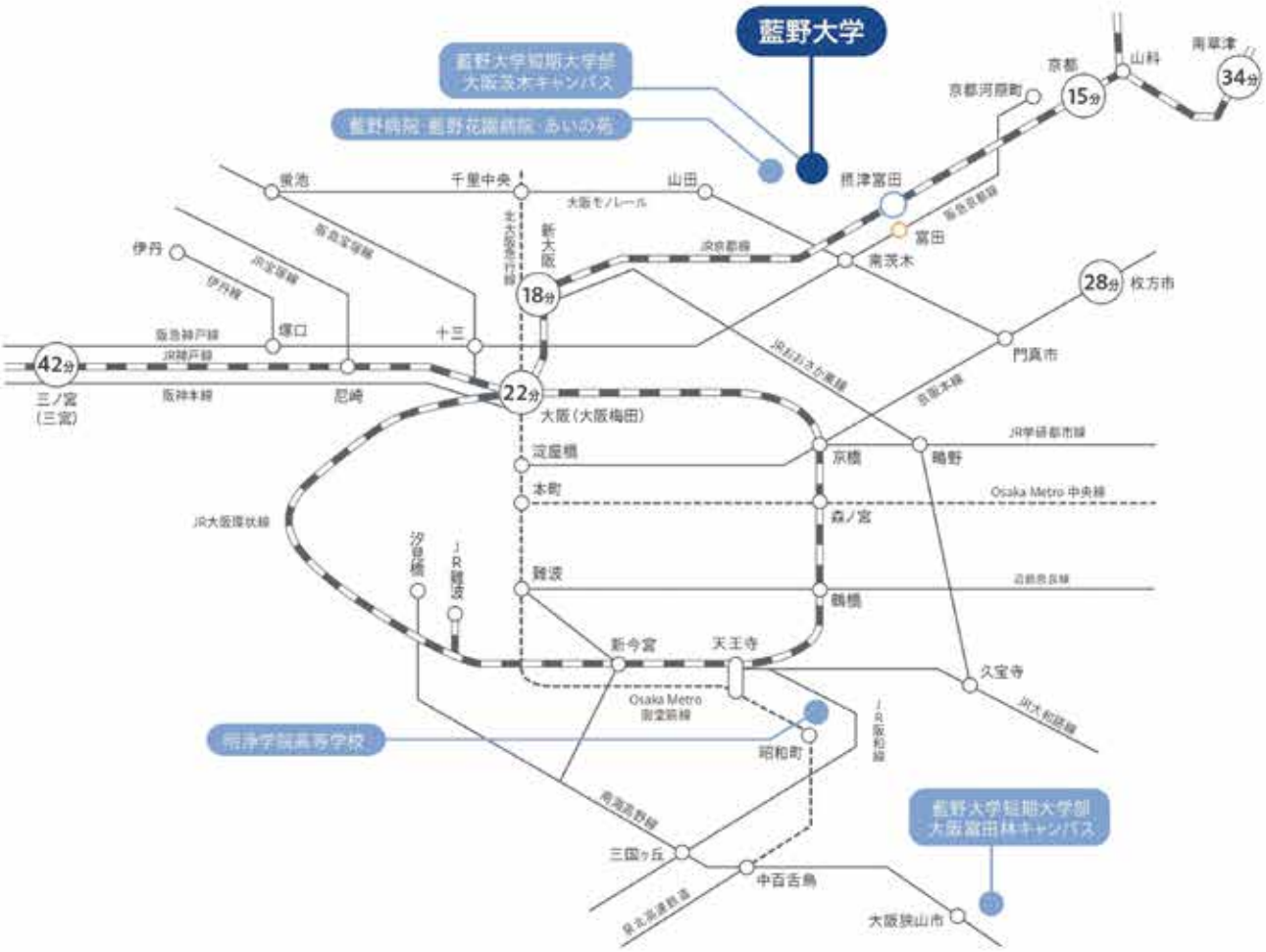
“たしかな臨床技術”、私たちの命綱です。対象者も作業療法士も、共に輝くための条件だと思います。作業療法士による臨床とは？本学会を通して、作業療法士同士の交流や意見交換の場となりますことを祈念いたします。

結びになりますが、第38回大阪府作業療法学会の盛会と大阪府作業療法士会の益々のご発展を祈念し、挨拶とさせていただきます。

これからもどうぞ宜しくお願いいたします。

# 学会場へのアクセス

主要都市からの交通アクセスが良く、通学に便利です。
大阪茨木キャンパスへは、JR「摂津富田」駅北口から無料スクールバスが出ています（約7分）。




2024年よりバイク通学が可能になりました。(諸条件あり)

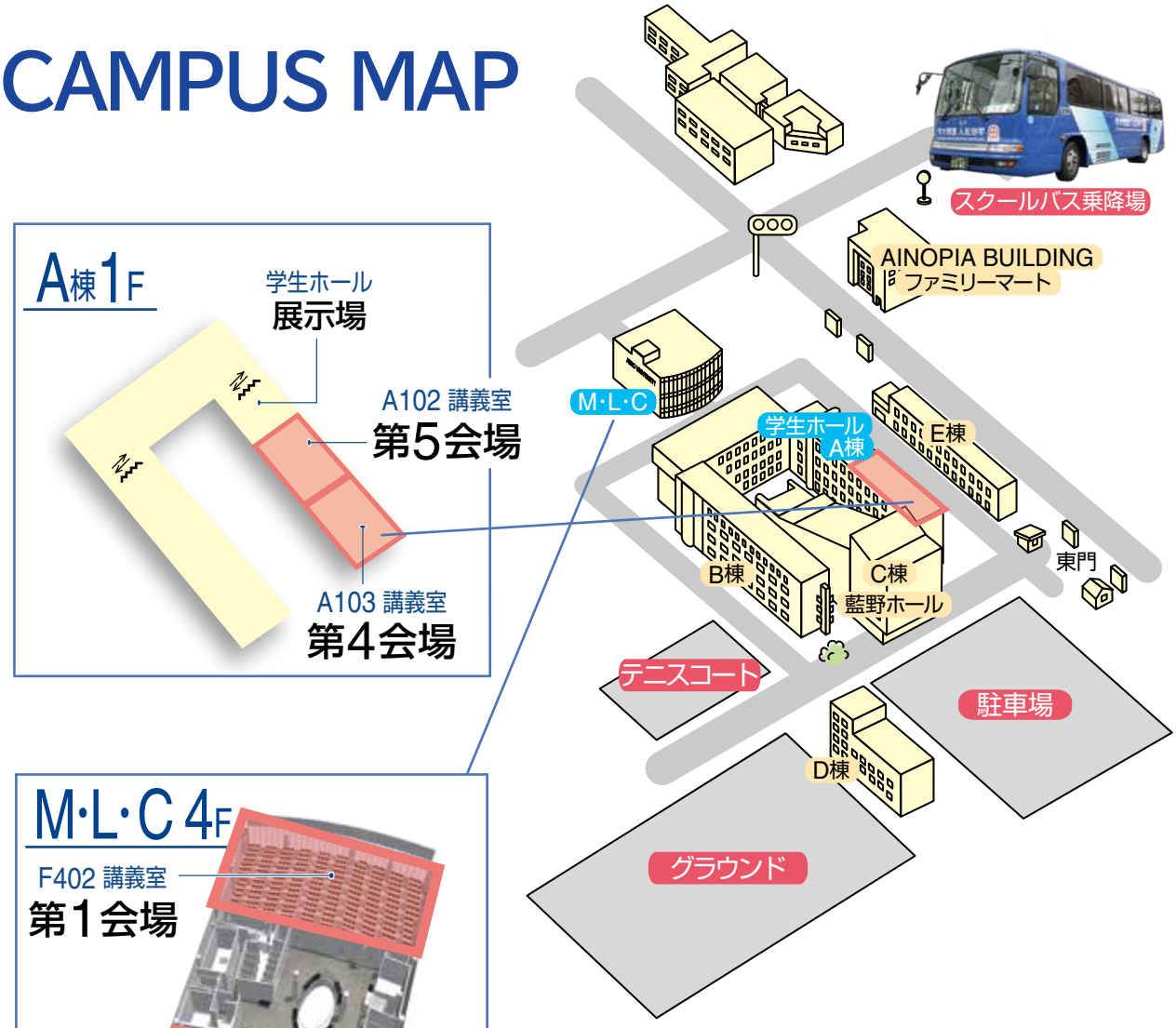
## < 所要時間 >

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| JR京都線 大阪 | 22分 | | | JR京都線 摂津富田 |
| JR京都線 新大阪 | 18分 | | | |
| JR京都線 京都 | 12分 | JR京都線 高槻 | 3分 | |
| 南海高野線 南草津 | 31分 | JR京都線 高槻 | 3分 | |
| JR神戸線 三ノ宮 | 20分 | JR京都線 大阪 | 22分 | |
| 京阪バス 枚方市駅 | 25分 | JR京都線 高槻 | 3分 | |
| | | | 徒歩5分 | |
| 阪急京都線 大阪梅田 | 16分 | 阪急京都線 茨木市 | 4分 | 阪急京都線 富田 |
| 阪急京都線 京都河原町 | 21分 | 阪急京都線 高槻市 | 3分 | |

## < スクールバス乗り場 >

# 会場案内図

## CAMPUS MAP




### A棟1F

学生ホール
**展示場**

A102 講義室
**第5会場**

A103 講義室
**第4会場**

### M·L·C 4F

F402 講義室
**第1会場**

F401 講義室
**第2会場**

### 1F

フリースペース
**展示場**

受付

### 2F

アクティブコモンズ
**第3会場**

リビングコモンズ
休憩スペース

カフェスペース
休憩スペース

# 参加者の皆様へ

## 1. 学会参加登録について

1) 参加登録はオンラインからの登録となります。学会ホームページ「一般参加申込」へお進みください。当日の受付の密を避けるため、原則、事前参加登録をお願い申し上げます。

2) 大阪府士会員の方で、今年度の会費納入が済んでいない方はお申込みができません。日本作業療法士協会の会員の方でも、大阪府士会員、他府県士会員でない方は、非会員の扱いとなります。入会を済ませてからお申込みください。

3) 本学会は、日本作業療法士協会生涯教育単位システムに該当しています。申請はまとめてこちらで行います。

## 2. 学会参加費について

**大阪府士会員：3,000円　他府県士会員：4,000円　非会員：10,000円　学生・一般：無料**

＊参加登録日時等、詳しくは HP をご確認ください。

ご登録はご入金の確認をもって完了となります。
参加登録後の返金・キャンセルは受け付けておりませんのでご了承ください。
大阪府作業療法士会会員であり、かつ学生（学部生・大学院生）の方は会員としての参加費をお支払いください。学生の方は学生証をご提示ください。

＊会員証および会費納入時に届くシールなど、会員が証明できるものをお忘れなくご持参・ご提示ください。

＊当日参加受付の場合は、現金決済のみとなりますので、ご用意をお願いいたします。

## 3. 学会抄録集

抄録集は発刊しておりません。HP の閲覧となります。

## 4. 学会参加受付について

**【受付会場】**藍野大学 MLC 棟1階

**【受付時間】**12月1日（日）9:00～

事前参加登録時に ①氏名カード、②参加証明書、③領収書が発行されます。
①ネームカード（氏名・所属）と②参加証明書は当日持参ください。

## 5. 会場内での注意事項

【クロークについて】

本学会ではクロークを設けておりません。
お忘れ物のないよう、持ち運びをお願いいたします。

【撮影・録音について】

会場内での録音、写真・ビデオ撮影等は、撮影許可がされている一部ポスターを除き、著作権保護・患者様のプライバシー保護の理由により関係者用の記録以外は禁止させていただきます。

【駐車場について】

駐車場の利用は原則不可です。
ただし、学会が特別に許可したものに限っては利用可能と致します。
府民公開講座Ⅱ（ガンバ大阪）への参加者・保護者はご利用いただけます。

## 6. 昼食について

会場内での飲食は可能です。昼食時は、休息スペースや空いている会場でお召し上がりください。ゴミの持ち帰りにご協力宜しくお願いいたします。

## 7. 閉会式および表彰

本学会では、優れた発表を行った会員に対して、最優秀賞・優秀賞・福祉用具グランプリ優秀賞を準備しております。閉会式には多数の方にご参加いただきますようお願いいたします。

# 座長の皆様へ

1）講師受付ブースにお越しください。また、セッション開始10分前までにご担当の会場にお越しください。

2）発表時間は7分、質疑応答は3分とします。

3）座長は演題発表開始前に「演題名」と「発表者名」を読み上げてください。

4）発表時間の終了1分前にベルが1回、終了時間にベルが2回鳴ります。

5）質疑応答では、最後のまとめとして座長から建設的な統括をお願いいたします。

# 一般演題演者へのご案内

## 1. 口述発表の環境・手続き

1) すでに演題登録がお済みの方も参加登録とお支払いが必要です。

2) 利益相反（Conflicts of Interest：COI）の掲示をお願いします。

COI 関係がない場合

第38回大阪府作業療法学会
COI（利益相反）開示
筆頭発表者名：○○ ○○
所属：○○○○

**演題発表に関連し、開示すべき COI 関係にある企業等はありません。**

口述発表は演題名の次（2枚目のスライド）で開示してください。

ポスター発表はポスターの最下部で開示してください。

COI 関係がある場合

第38回大阪府作業療法学会
COI（利益相反）開示
筆頭発表者名：○○ ○○
所属：○○○○

演題発表に関連し発表者全員を対象とした開示すべき COI 関係にある企業等として、

**1 顧問：なし　2 株保有・利益：なし**
**3 特許使用料：なし　4 講演料：なし**
**5 原稿料：なし**
**6 受託研究・共同研究費：○○製薬**
**7 奨学寄付金：○○製薬**
**8 寄付講座所属：あり（○○製薬）**
**9 特別な便益の提供：なし**

3) 受付時に発表データを USB にてお持ちください。
会場でご用意しております PC の OS およびアプリケーションは以下の通りです。
OS　Windows 10
アプリケーションソフト　Microsoft Office2019 Power Point
スライドサイズ　16：9 または 3：4
＊フォントは OS 標準※のみご使用ください。
※MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝、Arial、Century、Times New Roman

4) 発表データの保存ファイル名は「演題番号-氏名-所属」としてください。
例）O1-1-大阪花子-○○病院

5) 再生の際のトラブルが多いことから、動画・音声の使用はお控えください。
動画を使用される場合は、発表データのファイル名を「演題番号-氏名-所属-動画・音声の有無」としてください。
例）動画がある場合　「1-01-大阪花子-動画.pptx」
音声がある場合　「1-01-大阪花子-音声.pptx」
動画と音声がある場合　「1-01-大阪花子-動画音声.pptx」

6) お預かりしたデータは学会終了後、事務局が責任を持って消去いたします。

## 2. 口述発表の受付

1) 学会参加受付をお済ませ後、受付に設けたPCにデータを移してください。

2) 受付ではデータの修正・変更はできません。

## 3. 口述発表方法

1) セッション開始時刻の10分前までに、発表会場の次演者席にお着きください。

2) 発表時間は7分、質疑応答は3分とします。座長から「テーマ・所属・氏名」が紹介され、その後発表時間が開始となります。

3) 発表は全てPower PointによるPCプレゼンテーションです。

4) PCの操作は、演台上にセットされているモニター、キーボードを使用してご自身で操作してください。

# 福祉用具グランプリのご案内（A 棟学生ホール）

## 1. 主旨

福祉用具作製の方法を工夫・使用結果などのアイデアを共有し現場で役立てられるようにポスター展示を行います。当日は会場にてポスターや用具をご覧になられます。投票はもちろんの事、感想等もご記載ください。

## 2. スケジュール

- **貼付**： 9:00～10:00
- **展示**：10:30～15:30
- **投票**：10:30～15:00
- **撤去**：15:30～16:00

## 3. グランプリ選定方法

- スマートフォンのフォームにて投票します。
- 作業療法士のみならず投票頂きます。
- 一番投票が多かった演者がグランプリに輝きます。閉会式にて表彰致します。

## 4. 発表者の方へ

発表者の方は10時までに受付を済ませ、会場へポスター展示ください。
実物をお持ち込みの際は事前にご連絡ください。
閉会式に参加できない発表者の方は受付時にご連絡ください。

## ◆5. 生活行為工夫情報事業の案内

日本作業療法士会が運営している「福祉用具相談支援システム・生活行為工夫情報」の新規利用登録はお済でしょうか？
このシステムは、日本作業療法士協会会員の福祉用具選定及び適応技術の向上を目的に作成・運営しております。

# 日　程　表

| | 第１会場 F402 | 第２会場 F401 | 第３会場 F201 |
|---|---|---|---|
| 9:00 | 9:30～　**開　会　式**<br>9:40～10:00　**基 調 講 演**<br>学会長：**尾藤　祥子**（藍野大学） | | |
| 10:00 | 10:10～11:10<br>**教育講演 1**<br>**臨床から始まるキャリア戦略**<br>講師：**竹林　　崇**（大阪公立大学）<br>座長：**田丸　佳希**（森ノ宮医療大学） | 10:10～11:10<br>**口述発表 1**<br>**就　労**<br>座長：**寺村　　肇**（株式会社 Omitas） | 10:10～11:10<br>**口述発表 2**<br>**精神・認知症**<br>座長：**角野　美喜**（特定医療法人大阪精神医学研究所 新阿武山病院） |
| 11:00 | | | |
| 12:00 | 11:20～12:20　**教育講演 3**（対談形式）<br>**精神科作業療法の視点を活かした就労施設での地域とのつながり**<br>講師：**芳賀　大輔**（NPO法人日本学び協会 ワンモア法人,京都大学）<br>**デイケア作業療法士の立場からみた成人期発達障害者への支援について**<br>講師：**中重　　衛**（滋賀県立精神医療センター）<br>座長：**真下いずみ**（藍野大学） | 11:20～12:20<br>**教育講演 2**<br>**親・支援者の心を軽くする子育ての秘訣**<br>**～こどももおとなもほめるとのびる～**<br>講師：**大西　　満**（日本福祉大学）<br>座長：**丹葉　寛之**（関西福祉科学大学） | 11:20～12:20<br>**口述発表 4**<br>**身障：がん・呼吸器・ハンドセラピー**<br>座長：**熊野　宏治**（パナソニック健康保険組合 松下記念病院）<br>**門川　泰輔**（独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター） |
| 13:00 | 13:00～14:30<br>**シンポジウム**<br>**ウェルビーイングな社会をデザインする作業療法士になろう！**<br>講師：**鎌田　大啓**（株式会社 TRAPE，大阪大学）<br>**作業療法士として成功する方法を考えた**<br>講師：**角田　慎司**<br>（株式会社とびら，川西市 市議会議員）<br>座長：**尾藤　祥子**（藍野大学） | 13:00～14:30<br>**口述発表 5**<br>**高次脳**<br>座長：**木下　亮平**（大阪人間科学大学） | 13:00～14:30<br>**口述発表 6**<br>**発達：脳性麻痺**<br>座長：**中村　愛子**（大阪整肢学院） |
| 14:00 | | | |
| 15:00 | 14:45～16:15<br>**口述発表 7**<br>**発達：学校支援等**<br>座長：**田中　裕二**<br>（D&I 株式会社 療育センターエコルド） | 14:45～16:15<br>**口述発表 8**<br>**脳卒中**<br>座長：**堀本　拓究**（大阪鉄道病院）<br>**上田　剛裕**（大阪急性期・総合医療センター） | 14:45～16:15<br>**口述発表 9**<br>**高齢者・教育**<br>座長：**名倉　和幸**<br>（介護老人保健施設ハーモニィー） |
| 16:00 | | | |
| | 16:30～　**閉　会　式** | | |

| 第 4 会 場<br>A103 | 第 5 会 場<br>A102 | 運動場・テニス | 展示場<br>学生ホール | 展示場<br>MLC1F |
|---|---|---|---|---|
| | | | | 9:30<br>〜<br>16:30<br>企業展示 |
| 10:10〜11:10 府士会企画 3 「こども発達サポート」<br>「こども発達サポートチーム」活動報告<br>講師：西口 あずさ（こども発達サポートチーム，医療法人髙井クリニック こども発達サポートルームりぃふ）<br>府士会企画 7 「学術部指定研究報告」<br>ダウン症児（特別支援学校高等部）の保護者への<br>インタビューから支援ニーズを探る<br>講師：長尾 将利（藍野療育園） | 10:10〜11:10<br>口述発表 3<br>発達：ASD<br>座長：山口 由香里<br>（訪問看護ステーション こころ） | | 福祉用具グランプリ・コーヒー | |
| 11:20〜12:20 府士会企画 6 「地域包括ケア」<br>地域支援を担うべき OT とは誰か？<br>〜令和6年度診療報酬改定から考える“地域への参画の仕方”〜<br>講師：紀 皓大（大阪府立障がい者自立センター，地域包括ケアチーム）<br>府士会企画 4 「災害対策」<br>令和6年能登半島地震で大阪 JRAT として活動した<br>作業療法士の支援報告と準備・調整について<br>講師：宮代 奈津（愛仁会リハビリテーション病院） | | | | |
| 13:00〜14:30<br>府士会企画 1 「ICT」<br>ボッチャを誰もが楽しめるスポーツへ<br>講師：引地 晶久（一般社団法人できわかクリエイターズ）<br>府士会企画 2 「運転」<br>大阪府における自動車運転支援に関する<br>委員会からの最新の実践報告<br>講師：牟田 博行（社会医療法人若弘会 介護老人保健施設竜間之郷） | 13:00〜14:30<br>府民公開講座 1<br>視機能と<br>学習・生活・運動<br>講師：奥村 智人<br>（大阪医科薬科大学）<br>座長：高畑 脩平<br>（藍野大学） | | | |
| 14:45〜16:15<br>府士会企画 5 「就労支援」<br>就労支援における対話力の向上：<br>湧き出した感情の自己表現で未来を拓く<br>講師：寺村 肇（大阪府作業療法士会 就労支援委員会）<br>公募企画<br>作業療法と質的研究<br>講師：南 庄一郎（大阪府立病院機構 大阪精神医療センター） | | 14:45〜16:15<br>府民公開講座 2<br>ボールとともだちに<br>なるコツをつかもう<br>〜ガンバ大阪のコーチ<br>によるサッカー教室〜<br>講師：ガンバ大阪<br>座長：西口あずさ<br>（高井クリニックこども<br>発達サポートルーム<br>りぃふ） | | |

# プログラム

**府民公開講座1**　13：00～14：30　　第5会場（A102）

座長：高畑　脩平（藍野大学）

## 視機能と学習・生活・運動

奥村　智人　大阪医科薬科大学

**府民公開講座2**　14：45～16：15　　運動場・テニス

座長：西口　あずさ（高井クリニックこども発達サポートルームりぃふ）

## ボールとともだちになるコツをつかもう
## ～ガンバ大阪のコーチによるサッカー教室～

ガンバ大阪

**教育講演1**　10：10～11：10　　第1会場（F402）

座長：田丸　佳希（森ノ宮医療大学）

## 臨床から始まるキャリア戦略

竹林　崇　大阪公立大学

**教育講演2**　11：20～12：20　　第2会場（F401）

座長：丹葉　寛之（関西福祉科学大学）

## 親・支援者の心を軽くする子育ての秘訣
## ～こどももおとなもほめるとのびる～

大西　満　日本福祉大学

**教育講演3**　11：20～12：20　　第1会場（F402）

座長：真下　いずみ（藍野大学）

## 精神科作業療法の視点を活かした就労施設での地域とのつながり

芳賀　大輔　NPO 法人日本学び協会 ワンモア法人 代表
京都大学 医学研究科 作業療法専攻 非常勤講師

## デイケア作業療法士の立場からみた成人期発達障害者への支援について

中重　衛　滋賀県立精神医療センター

## シンポジウム　13：00～14：30　第1会場（F402）

座長：尾藤 祥子（藍野大学）

### ウェルビーイングな社会をデザインする作業療法士になろう！

鎌田 大啓　株式会社 TRAPE（トラピ）代表取締役／CEO／CWD
大阪大学 医学部 保健学科医学系研究科 招聘教員

### 作業療法士として成功する方法を考えた

角田 慎司　株式会社とびら 代表取締役
川西市 市議会議員

## 府士会企画1　13：00～14：30　第4会場（A103）

「ICT」

### ボッチャを誰もが楽しめるスポーツへ

引地 晶久　一般社団法人できわかクリエイターズ 代表理事 & 作業療法士

## 府士会企画2　13：00～14：30　第4会場（A103）

「運 転」

### 大阪府における自動車運転支援に関する委員会からの最新の実践報告

牟田 博行　社会医療法人若弘会 介護老人保健施設竜間之郷

## 府士会企画3　10：10～11：10　第4会場（A103）

「こども発達サポート」

### 「こども発達サポートチーム」活動報告

西口 あずさ　こども発達サポートチーム
医療法人髙井クリニック こども発達サポートルームりぃふ

## 府士会企画4　11：20～12：20　第4会場（A103）

「災害対策」

### 令和6年能登半島地震で大阪 JRAT として活動した作業療法士の支援報告と準備・調整について

宮代 奈津子　愛仁会リハビリテーション病院

**府士会企画5**　14：45～16：15　　第4会場（A103）

「就労支援」

### 就労支援における対話力の向上：湧き出した感情の自己表現で未来を拓く

寺村 肇　大阪府作業療法士会 就労支援委員会

**府士会企画6**　11：20～12：20　　第4会場（A103）

「地域包括ケア」

### 地域支援を担うべきOTとは誰か？
### ～令和6年度診療報酬改定から考える“地域への参画の仕方”～

紀 皓大　大阪府立障がい者自立センター
地域包括ケアチーム

**府士会企画7**　10：10～11：10　　第4会場（A103）

「学術部指定研究報告」

### ダウン症児（特別支援学校高等部）の保護者へのインタビューから支援ニーズを探る

長尾 将利　藍野療育園

**公募企画**　14：45～16：15　　第4会場（A103）

### 作業療法と質的研究

南 庄一郎　大阪府立病院機構 大阪精神医療センター
作業療法士／公認心理師／介護支援専門員

**福祉用具グランプリ**　10：30～15：30　　A棟学生ホール

**OT-1GP-1**　飲料介助の依頼を控えていた頚髄損傷患者に対し，サイドレール取付型ボトル用飲水ホルダーを作製した結果，自力で飲水できるようになった事例

高原 利和　医療法人せいわ会 大阪たつみリハビリテーション病院

**OT-1GP-2**　男性で腰痛でも立位排尿を促す排尿器

内田 嘉央理　グッドライフケア訪問看護ステーション大阪

# 一般演題プログラム

## 口述発表1　10：10～11：10　第2会場（F401）

［ 就 労 ］　座長：寺村 肇（株式会社 Omitas）

**O-1**　自動車運転再開を目指す中で見つけた大切な作業

永田 作馬　医療法人大植会 葛城病院

**O-2**　生活期脳卒中患者の新規就労から退職までの
ワークエンゲージメント・自己効力感の経過をみた一例

岩上 加英　東和病院 リハビリテーション科

**O-3**　記憶障害を呈する自己免疫性辺縁系脳炎患者に対する職場復帰支援の取り組み

細川 真由　医療法人社団和風会 千里リハビリテーション病院

**O-4**　発達障害成人事例の就労継続と在宅生活の Well-being を目標にした
地域連携支援の経過報告

辻 薫　大阪人間科学大学 保健医療学部 作業療法学科

**O-5**　作業療法士が就労支援の概念を深めていくための研修の報告
～大阪府作業療法士会就労支援特設委員会の活動を通して～

本多 伸行　関西福祉科学大学

## 口述発表2　10：10～11：10　第3会場（F201）

［ 精神・認知症 ］　座長：角野 美喜（特定医療法人大阪精神医学研究所 新阿武山病院）

**O-6**　塗り絵により抑うつ症状が軽減した軽度認知機能障害の一症例

阪口 彩香　医療法人聖志会 渡辺病院

**O-7**　作業療法の介入により，主観的幸福感が上昇し，
集団的孤立から離脱できた施設入所者の一症例

堀部 真世　医療法人聖志会 渡辺病院

**O-8**　ひきこもり状態にある人の生活の質

真下 いずみ　藍野大学大学院 健康科学研究科

**O-9**　支援学校中等部から高校進学へ挑戦した一事例の報告
～精神科訪問看護におけるリカバリー志向の実践～

塩﨑 慎也　訪問看護ステーションこころ

**O-10**　メタ認知トレーニングを通して思考パターンに変化がみられたうつ病の事例

川村 明代　公益財団法人 浅香山病院

## 口述発表3　10：10～11：10　第5会場（A102）

［ 発達：ASD ］　座長：山口 由香里（訪問看護ステーションこころ）

### O-11　構造化を用いた自閉症児の環境設定 ～作業療法場面から生活場面への移行～

村上 祐輝　社会福祉法人藍野福祉会 藍野療育園

### O-12　自閉症児（年少児）に対して，意図的な要求行動獲得を目的にした感覚運動アプローチ，ミラーリング

松本 爽　NPO 法人オルケスタ ぐるぐる

### O-13　軽度知的障害児に対し普通高校への入学を見据えて CO-OP アプローチを用いた介入により目標達成した事例

酒井 琢巳　株式会社予防リハビリテーション研究所

### O-14　地域スポーツクラブでの発達に課題がある子どもを対象としたサッカー教室の取り組み

山田 隆人　関西医療大学 保健医療学部 作業療法学科

## 口述発表4　11：20～12：20　第3会場（F201）

［ 身障：がん・呼吸器・ハンドセラピー ］　座長：熊野 宏治（パナソニック健康保険組合 松下記念病院）
門川 泰輔（独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター）

### O-15　介入を通し，乳がん罹患後の治療における不安軽減・趣味活動の再開に繋がった一症例

今村 彩南　株式会社互恵会 大阪回生病院

### O-16　重症筋無力症に対する日常生活指導・セルフマネジメントを行い再入院が予防できた一症例

伊村 祐奈　医学研究所 北野病院

### O-17　感覚障害と運動失調を呈した若年症例に対し，握り込みと尺側の不安定性に着目し箸操作の獲得に至った一経験

亀井 ゆう　大阪医専 作業療法学科

### O-18　胸腹部大動脈瘤術後 ARDS 患者への COPM による目標共有と作業療法介入：症例報告

福井 杏季　医療法人社団和風会 千里リハビリテーション病院

### O-19　左股関節全置換術後にステム周囲骨折を呈した患者のトイレ動作に対し，自助具を製作・導入することで動作獲得に至った一例

杉森 浩太　独立行政法人労働者健康安全機構 大阪労災病院

### O-20　外傷性肘関節拘縮に対する関節授動術後の自動 ROM 向上に着目した一例

西本 拓平　社会医療法人仙養会 北摂総合病院

## 口述発表5　13：00～14：30　第2会場（F401）

［ 高次脳 ］　座長：木下 亮平（大阪人間科学大学）

### O-21　コーヒーを淹れる系列動作に手順の追加と省略が生じた症例

前原 一仁　公益財団法人 淀川勤労者厚生協会附属 西淀病院

### O-22　道具使用障害を示す脳卒中後遺症者1症例に対してリハまるメディカルを用いた眼球運動の分析について

井ノ口 洸之介 医療法人清水会 もりぐち清水会病院

### O-23　注意障害のある視野欠損患者の同名半盲に対するリハビリテーションの経験 ―視線入力装置と訓練ソフトを活用した介入と効果について―

長谷川 怜　医療法人せいわ会 大阪たつみリハビリテーション病院

### O-24　入院初期からの復職に焦点を当てた目標の共有が功を奏した一症例 ―職業準備性を意識し取り組んだ関りの紹介―

宮地 将成　医療法人せいわ会 大阪たつみリハビリテーション病院

### O-25　頚椎症性脊髄症で ADL 全介助であった患者に対して，段階的な目標設定を行う事により，意欲向上し食事動作が改善した事例

藤木 悠理　社会医療法人愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院 リハ技術部 作業療法科

## 口述発表6　13：00～14：30　第3会場（F201）

［ 発達：脳性麻痺 ］　座長：中村 愛子（大阪整肢学院）

### O-26　座位姿勢とスイッチ操作に着目し，活動と参加に若干の変化を認めたアテトーゼ型脳性まひ児への一考察

田口 ひより　大阪医専 作業療法学科

### O-27　受動的であった利用者様がスイッチ活動により主体的に生活する姿が発揮された一例

谷 栞里　社会福祉法人愛徳福祉会 大阪発達総合療育センター

### O-28　肢体不自由児に MTDLP を用いた事で共通した合意目標へ繋がった症例 ～環境に合わせたプログラムにより「食べさせる」から「自食」へ～

河村 雛子　社会福祉法人藍野福祉会 藍野療育園

### O-29　特別支援学校へ通う重症心身障害児が教師との連携により自立活動時間に楽しみが増えた一事例

中野 大輔　株式会社予防リハビリテーション研究所

### O-30　興味ある筆記具操作を通して，意思を読み取りやすくなった重症児の一例

楠本 空永　社会福祉法人愛徳福祉会 大阪発達総合療育センター

## 口述発表7　14：45～16：15　第1会場（F402）

［ 発達：学校支援等 ］　座長：田中 裕二（D&I 株式会社 療育センターエコルド）

### O-31　保育所等訪問を通して
### ―訪問支援の経験から療育園での個別 OT の違いと今後を再考する―

勝山 結　社会福祉法人藍野福祉会 藍野療育園

### O-32　当事業所における障害児相談支援の現状
### ～作業療法士が相談支援専門員として携わった経験から～

寺本 絵理　株式会社リニエ L リニエ相談支援本町

### O-33　コミュニケーションをテーマとした他職種協働について

河原 みの李　NPO 法人オルケスタ

### O-34　発達障害分野の訪問看護ステーションにおける支援機関の連携と課題

尾藤 望　藍野大学 短期大学部 あいの発達支援リハビリ訪問看護ステーション

### O-35　保育所等訪問支援を活用した学校作業療法
### ―教育現場での作業療法士の課題―

前田 亮輔　こども発達支援ルーム PLANET

### O-36　作業療法士の活用方法を社会にアウトプット
### ～教員から必要とされる作業療法士になるために～

小林 真由香　株式会社ピースプラント 発達支援ルーム ピースプラント肥後橋

## 口述発表8　14：45～16：15　第2会場（F401）

［ 脳卒中 ］　座長：堀本 拓究（大阪鉄道病院）
上田 剛裕（大阪急性期・総合医療センター）

### O-37　趣味活動と調理動作の再獲得を目指して Transfer Package を実施した症例

守本 純一　医療法人吉栄会 吉栄会病院

### O-38　多様な高次脳機能障害を呈した事例に対する作業の特性を活かした介入報告

山吹 明弘　社会医療法人若弘会 わかくさ竜間リハビリテーション病院

### O-39　TTAF によるトイレ動作の工程別評価に基づいて作成された
### 情報伝達シートがもたらす自立度改善の効果5事例の分析

中川 友紀　大阪人間科学大学 保健医療学部 作業療法学科

### O-40　人・作業・環境モデルに沿って，人の要素に合わせた作業と環境への介入が奏功し，
### 実生活における麻痺手でのスプーン使用に至った事例

麻原 俊也　医療法人えいしん会 岸和田リハビリテーション病院

**O-41** ADOC-H を用いて麻痺手の使用を管理することで箸操作自立に至った症例

山岡 慎　　医療法人社団和風会 千里リハビリテーション病院

**O-42** 外傷性脳出血を呈した症例に対して回復過程に応じた課題指向型アプローチにより自宅退院に至った一例

中垣 咲希　　医療法人社団和風会 千里リハビリテーション病院

**O-43** 中等度の上肢運動麻痺に対して体外衝撃波治療で痙縮を抑制し，ReoGo-J，電気刺激，課題志向型訓練を併用した症例

上林 享平　　社会医療法人生長会 阪南市民病院 リハビリテーション室

**O-44** 本人，家族と医療者側との想いが共有できず難渋した一例

佐織 ほのか　社会医療法人大阪国際メディカル＆サイエンスセンター 大阪警察病院

## 口述発表9　14：45～16：15　第3会場（F201）

［ 高齢者・教育 ］　座長：名倉 和幸（介護老人保健施設ハーモニィー）

**O-45** 興味のある作業活動が離床の恐怖心軽減・活動意欲向上に繋がった一症例

中村 明日香　株式会社互恵会 大阪回生病院

**O-46** 抑うつ傾向にある右視床出血の利用者に対して自宅トイレ環境での排泄を目指した事例

大田 哲也　　社会医療法人愛仁会 介護老人保健施設ケーアイ

**O-47** OpenPose を用いたファンクショナルリーチ測定の信頼性と妥当性，ファンクショナルリーチ時の姿勢特定

瀬尾 彩有希　大阪公立大学 4年

**O-48** 在宅での摂食・嚥下リハビリテーションにおける有効的な歯科介入について

米村 真砂美　訪問看護ステーションオレンジツリー

**O-49** 権威勾配があるなかで臨床実習指導をおこなう際の工夫

常深 志子　　地方独立行政法人 市立吹田市民病院

**O-50** 新人リハビリテーション職員教育におけるケースレポート作成のための大規模言語モデルを用いたフィードバックシステムの有効性：混合研究法による単施設研究

殿内 優斗　　京都民医連あすかい病院 リハビリテーション部

# 抄　　録

# 一 般 演 題
# 口 述 発 表

# 編 集 後 記

「作業療法士はリハビリの補助みたいな仕事をするんですよね？」

私が20代半ばの頃に、某教育委員会の指導主事より言われたことばです。
その場で、「補助」でも「みたいな仕事」でもないことを説明しました。

この悔しい経験から約15年が経過し
作業療法士の認知度は大きく向上したと感じています。

「作業療法の話を聞きたい」「作業療法の視点は面白い」と
地域の教育・保育機関からも声が上がるようになりました。

しかしながら、養成校の教員をしていると「作業療法学科定員割れ問題」を経験します。
高校生からの認知度はまだまだ低く、憧れの職業には位置づけられにくいようです。

第38回大阪府作業療法学会の学会テーマは、「社会にアウトプットする力」です。
ご参加いただく作業療法士1人1人が、作業療法実践で得られた効果、作業療法の専門性、
さらには作業療法の魅力を大いに語れる機会になれば良いなと思っています。

そのように願い、実行委員で力を合わせて準備を進めて参りましたが
嬉しいことに、学会テーマに相応しい状況になっています。

口述発表では、50演題を超える応募がありました。
教育講演・シンポジウム・府民公開講座では
社会に向けてアウトプットされてきた講師の先生方に登壇いただくことが叶いました。

今までにない刺激的な学会になると思います。
当日、藍野大学で皆様にお会いできることを楽しみにしております。

第38回大阪府作業療法学会
実行委員長　**高畑 脩平**（藍野大学）

第38回大阪府作業療法学会

学会長：尾藤 祥子

事務局：第38回大阪府作業療法学会事務局
藍野大学 医療保健学部 作業療法学科
〒567-0012 大阪府茨木市東太田4-5-4
TEL：072-627-1711（代表）
E-mail：osakaot38@gmail.com

出　版：株式会社セカンド
〒862-0950 熊本市中央区水前寺4-39-11 ヤマウチビル1F
TEL：096-382-7793　FAX：096-386-2025
https://secand.jp/